



政 晴 会 明ヶ戸亮太 15
宗教トラブル解消に向けて



問高額献金や宗教2世、悪質な霊感商法などの宗教トラブルに対して、本市は相談を受ける体制が構築されているのかを問う。

答市民部長 本市における市民相談では、市民の困り事への助言・アドバイスを行うことを目的とし、家庭・社会生活・社会習慣の心配や問題等について相談に応じる一般

問子ども食堂は子どもたちだけではなく、地域の人々の出会い・触れ合い・安らぎの場でもある。今後運営支援のための助成金を検討すべきでは。

答こども未来部長 子ども食堂の意義としては、子どもの居場所づくり、市民協働、福祉増進、生きがいづくりおよびボランティア活動の活発化などさまざまなものがある。



自由民主党 海沼秀幸 17
著名人版人材バンクの創設



問川越市出身著名人を活用することでシティセールスやシビックプライドの醸成等につながると思うが、人材バンクの創設についての考えは？

答総合政策部長 人材バンクの創設により、本市出身の著名人の活躍の場を提供することが可能となる他、市民の諸活動へ好影響を与えることも考えられるところである。

問今年度実施する「川越市プレミアム付電子商品券」のような支援策について、今後、自治体マイナポイント事業の手法を活用した実施は可能か。

答総合政策部長 「川越市プレミアム付電子商品券」は市内経済と市民の家計を支援するために行うものである。電子商品券の代わりに自治体マイナポイントを付与する手



公明党 近藤芳宏 18
自治体マイナポイント事業



問1日の運行本数が少ない川越シャトルのバス停留所は、デマンド交通「かわまる」の乗降場設置の際、交通空白地域と見なすことはできないか？

答都市計画部長 かわまるの乗降場は、鉄道駅から800メートル圏、バス停から300メートル圏以外の交通空白地域におおむね200メートル間隔で設置している。川



自由民主党 吉野郁恵 20
いろいろな子と一緒に学ぶ



問いろいろな子がいっしょに学び、将来の自立に向け考え行動できる力や他人を思いやる気持ちを育成するためにどのような教育を推進するのか。

答教育長 本市では、全ての児童生徒が共に育ち、共に学ぶ環境づくりを進め、インクルーシブ教育システムの構築を推進しているところである。

特別支援学級の全校設